

金沢区洪水ハザードマップ

洪水浸水想定区域(想定最大規模※)

宮川水系河川：宮川 侍従川水系河川：侍従川

この洪水ハザードマップは、宮川水系・侍従川水系等の河川の氾濫が予想される場合や実際に氾濫した場合に、浸水が想定される区域の皆さんに速やかに避難していただくために作成したものです。

※想定最大規模とは
「想定し得る最大規模の降雨」による氾濫を前提として予測したものです。



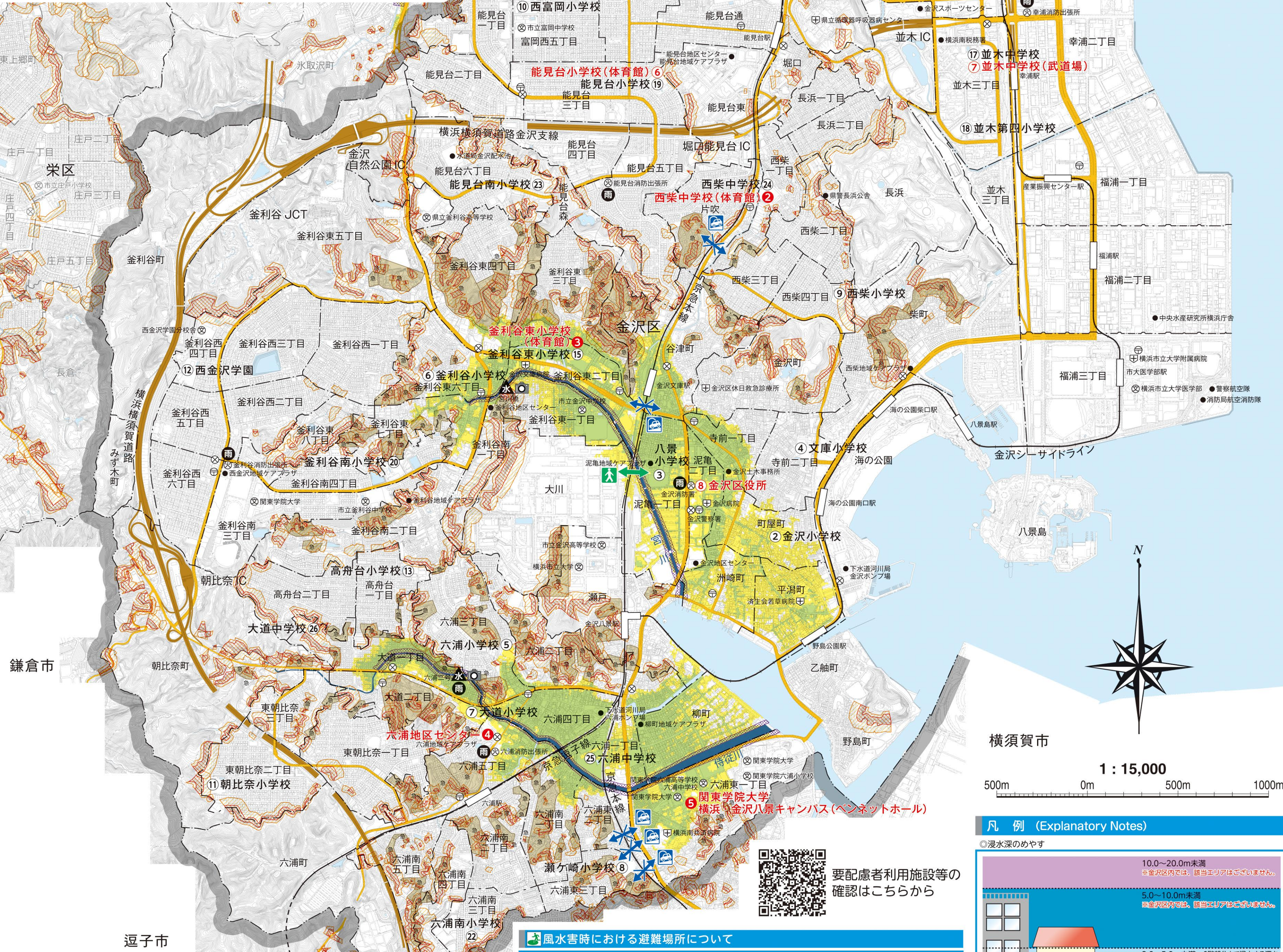
洪水浸水想定区域(想定最大規模)はどうやって決めたの？

この洪水浸水想定区域^{※1}の範囲やその深さは、想定最大規模の降雨(24時間で宮川317ミリ、侍従川319ミリ)を前提として、川の水があふれた場合や堤防が壊れた場合をシミュレーションにより予測したものです。

【参考】横浜地方気象台では、平成26年10月5日に24時間で約307ミリの降雨を観測しています。^{※2}

なお、この洪水浸水想定区域は、前提となる降雨を超えるような大雨、下水道等からの浸水、水路の氾濫等を考慮していません。したがって着色されていない区域でも浸水が発生する場合や、実際の浸水深と異なる場合があります。

- ※1 神奈川県ホームページ
(<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/14i/cnt/13747/p1039490.html>)
- ※2 横浜地方気象台ホームページ
(<https://www.jma-net.go.jp/yokohama/>)



横浜市水防災情報

横浜市内外の河川の水位やカメラ画像をリアルタイムで公開しています。
スマートフォンでは現在地機能で近くの河川情報を取得できます。



想定条件

宮川水系：24時間で317mmの降雨
侍従川水系：24時間で319mmの降雨

出典データ	
背景図	横浜市地形図複製承認番号 令3建都計第 9024 号 横浜市建築局都市計画基本図データ(地図1:2500)により作成
河川	横浜市下水道河川局 河川図
浸水想定区域	神奈川県 宮川水系浸水想定区域図(令和2年4月指定) 侍従川水系浸水想定区域図(令和2年4月指定)
急傾斜地崩壊危険区域	横浜市建築局 急傾斜地崩壊危険区域(令和5年12月現在)
土砂災害警戒区域	横浜市建築局 土砂災害警戒区域(令和7年7月現在)
土砂災害特別警戒区域	横浜市建築局 土砂災害特別警戒区域(令和7年7月現在)

風水害時における避難場所について

◆金沢区では風水害時の避難場所として、※下記に示した①～⑧の施設を開閉します。その後、特別警報等の発表が予想される場合には、さらに⑨～⑪の施設を追加で開設します。

- ◇避難する際は、必ず市・区のホームページやテレビ(データ放送)等で開設されている避難場所をご確認ください。
- ◇2か所以上の避難場所へ避難できるよう、自分自身であらかじめ避難経路を確認しておきましょう。
- ◇すでに浸水が始まっている場合などには無理に避難場所へ向かわず、浸水していない近くの高いところに避難してください。

No.	避難場所	所在地	位置	No.	避難場所	所在地	位置
①	富岡並木地区センター	富岡東4-13-2	E-3	⑥	能見台小学校(体育館)	能見台3-32-1	D-4
②	富岡東小学校(体育館)	富岡東2-21-7	E-4	⑦	並木中央小学校	並木1-25-1	D-5
③	金沢区役所	金沢区役所2-12-1	D-5	⑧	並木南小学校	並木3-4-1	F-4
④	六浦地区センター	六浦5-20-2	C-7	⑨	金沢区立図書館	金沢区立図書館2-9-1	D-6
⑤	関東学院大学 横浜・金沢八景キャンパス(ペンネットホール)	六浦東1-50-1	D-8				

指定緊急避難場所一覧(切迫した災害の危険から逃れるための場所)

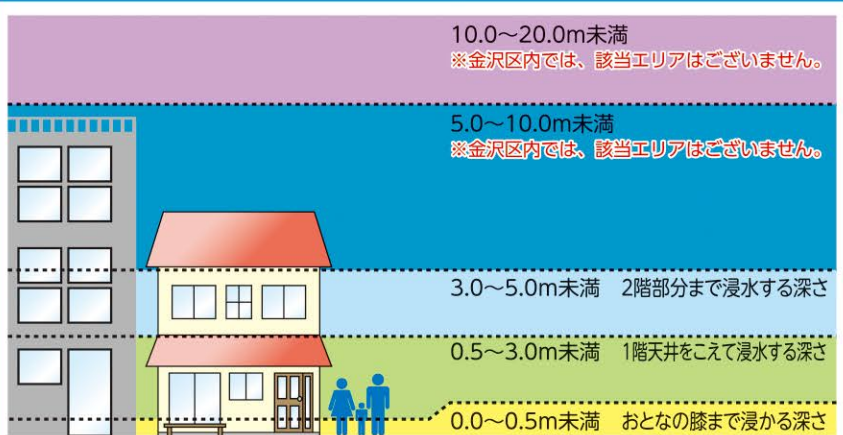
◆指定緊急避難場所とはあくまで避難場所の候補であり、災害時は災害規模や状況によって開設場所を判断するため、すべての避難場所を開設するわけではありません。避難する際は、必ず、市・区のホームページやテレビ(データ放送)等で開設されている避難場所をご確認ください。

※指定緊急避難場所:災害対策基本法に基づいた、切迫した災害の危険から逃れるための一時的な避難場所です。
災害種別(洪水や土砂災害など)ごとに指定しています。

No.	指定緊急避難場所	所在地	位置	No.	指定緊急避難場所	所在地	位置
①	富岡小学校	富岡西7-13-1	D-3	⑫	並木第一小学校	並木1-7-1	F-2
②	金沢小学校	町町路26-26	E-6	⑬	金沢谷東小学校	金沢谷東2-12-1	D-5
③	八景小学校	八景1-21-2	D-6	⑭	並木中央小学校	並木1-25-1	F-3
④	文庫小学校	寺前2-21-7	E-6	⑮	並木南小学校	並木3-4-1	F-4
⑤	六浦小学校	六浦5-11-1	C-7	⑯	金沢区立図書館	金沢区立図書館2-9-1	F-4
⑥	金沢谷東小学校	金沢谷東6-37-1	C-5	⑰	能見台小学校	能見台3-32-1	D-4
⑦	大浦小学校	大浦2-3-1	C-7	⑱	金沢谷南小学校	金沢谷南4-12-1	C-6
⑧	瀬ヶ崎小学校	六浦東3-2-1	D-8	⑲	小田小学校	富岡西4-10-1	D-2
⑨	関東学院大学	関東学院大学4-23-1	E-4	⑳	六浦南小学校	六浦南3-22-1	C-8
⑩	西金沢学園	金沢谷西5-49-1	C-3	㉑	能見台南小学校	能見台南5-3-1	C-4
⑪	朝比奈小学校	朝比奈2-53-1	B-8	㉒	西金沢小学校	西金沢1-23-1	E-4
⑫	西金沢学園	金沢谷西4-19-1	B-5	㉓	六浦中学校	六浦1-24-4	D-7
⑬	高舟台小学校	高舟台1-35-1	C-6	㉔	大浦中学校	大浦1-85-1	B-7

凡例(Explanatory Notes)

○浸水深のめやす



※内水ハザードマップの浸水深とは、浸水階級が異なります。

○避難する際に注意する箇所

急傾斜地崩壊危険区域(河川侵食)	堤防決壊等に伴う氾濫や河川侵食により家屋が倒壊・流出するおそれがあり、屋内での避難ではなく、早期の立ち退き避難が必要となる区域。 ※家屋の構造、傾斜地の傾斜、地盤の固さ等の違いにより、この区域の避難はあくまでも目安です。
アンダーパス	大雨時に雨水が急激に集中し、冠水して安全な通行に支障をきたすおそれがある場所。 (通行を止めるため、冠水の進行は控えてください)
急傾斜地崩壊危険区域	崩壊により相当数の居住者等に危害が生ずるおそれがある急傾斜地と、崩壊が助長・誘発されないようにするために切土・盛土などの一定の行為を制限する必要がある土地です。
土砂災害警戒区域	急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、環境が生じ住民等の生命又は身体に著しい危害が生ずるおそれがあると認められる区域で、特定の警戒行為に対する許可制、避難勧告等の発令が行われます。
土砂災害特別警戒区域	急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、住民等の生命又は身体に危害が生ずるおそれがあると認められる区域であり、危険の周知、警戒区域の指定が行われます。

都府県界	高速道路・有料道路
市区界	主要道路
町丁目界	避難場所
J R線・駅	雨量観測所
私鉄線・駅	水位観測所
市営地下鉄線・駅	河川監視カメラ
歩道橋	避難を阻害する鉄道や高速道路、バイパスのような構造物を横断するために有効な歩道橋や陸橋を記載